

切磋琢磨

【第9号】 令和7年7月9日(水)

キャリア体験を終えて～前号の続き～

3日間、本当にお疲れ様でした。

どの事業所でも緊張感をもって一生懸命話を聞き、活動している姿があり、とてもうれしく思いました。働くという体験をしたわけですが、実は学校で勉強することより、働くことの方がその何倍も大変なことがわかったのではないのでしょうか。

来年は自分の進路を選択することになります。希望を叶えるために、どのような道を歩むべきか、しっかり考えていきましょう。

生徒のふり返りより

職業体験をして一番大切だと思ったのは、試行錯誤をすることが大切だとわかりました。寸法も厚みや高さ、幅も全部の木材と照らし合わせて作るのは難しいし、箱を作るときは 0.1cm 単位で木を削らなきゃいけないのは大変だと思いました。こんなことをばばっと終わらせる職人さんたちはすごいと思いました。(石森木工)

「話し合う」ということの大切さが分かった。病院では、患者さんと看護師さん・お医者さん、看護師さんとお医者さんなどたくさん話し合うことを大事にしているということを学んだ。話し合うことで更に良い方法が編み出されたり、正しい治療につながるという。そのことは、学校生活でも一緒だと思うので、話し合うということを大切にしていきたい。また、私が病院を利用し、病気を直してもらった裏には、たくさんの職種の方々の力があることが分かり、今までの分もこれからも感謝の気持ちを忘れないようにしたい。(金沢市立病院)

こどもたちとの関わり方を学びました。言葉にすることのできない子どもたちの思いを先生方が、言葉にして伝えているのがすごいと思いました。働くことは大変だけれどとても楽しかったです。(星稜泉野幼稚園)



公民館では、書類の整理やパソコンのデータ入力や掃除、人と接することをしました。公民館は遊ぶ目的でしか来たことなかったし、どんな活動内容なのか気になっていたけど、裏では地域の人の安全を見守るために努力していたんだと知ってすごいと思いました。これからは自分の地域に関することも積極的に学んでいきたいです。(野町公民館)

送られてきた商品を確認し、値段をつけて商品を並べるまでの仕事が大変でした。友達と協力して行うことで効率よく仕事することができたので、これからの学校生活では係の仕事や掃除のときなどにみんなで集中して仕事をするをを生かしていきたいと思いました。(かゆう堂)

職場体験をして、思ったより忙しくて、とても大変でした。最初、接客が恥ずかしくて言葉が抜けたり、声が小さかったりしたけど、お店の人みんなが優しく、最終日には言葉もしっかり覚えたり、声も大きくなったので良かったです。いつもお客さんの立場だったけど、お店の人の立場になってみてお客さんとしてできることを考えさせられました。(丸源ラーメン金沢横川店)

仕事では相手(読者、消費者など)を思うことが大切だと学びました。学校でも相手を思う気持ちを忘れずに生活していきたいです。(中日新聞北陸本社)